

科学研究費基盤研究S「王陵級巨大古墳の構造分析に関する文理融合型総合研究」  
研究成果講演会

# 文理融合分析による大型古墳の 総合的研究－吉備の古墳を中心に－



Cylindrical haniwa



会場：岡山大学文化系総合研究棟2階共同研究室  
(岡山大学津島キャンパス文化系総合研究棟)

日時：2026年3月8日（日）13：00～17：00

居島薫（山梨大学）「宇宙線ミュオンによる造山・作山古墳の透視観測の現状」

野坂俊夫（岡山大学）「吉備の埴輪の岩石学：原材料と焼成温度の推定」

木村理（大阪大学）「埴輪からみた吉備地域の巨大古墳－金蔵山・造山・作山古墳－」

鈴木茂之（岡山大学）ほか「考古学・地質学・地盤工学共同研究による30年豪雨での造山古墳小斜面崩壊要因の検討」

■主催:科学研究費基盤研究S「王陵級巨大古墳の構造分析に関する文理融合型総合研究」研究班

■入場無料・申し込み不要

■問い合わせ先: 岡山大学考古学研究室(清家：aseike@okayama-u.ac.jp)